

1 峡南保健福祉事務所の沿革

昭和19年10月	1日	身延保健所は、南巨摩郡身延町梅平の旧遠藤医院を仮庁舎として発足。管轄区域は西八代郡、南巨摩郡の3町33村、管内人口118,820人、健民修練所として、国民体位の向上、心身錬成に重点が置かれた。
昭和24年	9月1日	保健所法の改正によりC級保健所となる。
昭和25年	7月1日	西八代郡上九一色、大塚、上野、市川大門、山保、高田、大同の各町村は甲府保健所に南巨摩郡増穂、鯉沢、五開の各町村は小笠原保健所にそれぞれ移管される。性病診療所が併設される。
昭和26年	9月	社会福祉事業法第13条に基づき南巨摩福祉事務所として発足（南巨摩地方振興事務所に「福祉課」併任）
昭和26年	9月24日	身延町身延1740番地に移転、庁舎新築
昭和27年	11月1日	優生保護相談所が保健所に併設される。
昭和34年	3月31日	併設性病診療所が廃止となる。
昭和34年	8月	機構改革により郡ごとに福祉事務所が設置され8事務所となる。
昭和35年	10月1日	従来のABC別保健所区分は型別に分類され、僻地型のL5型保健所となる。
昭和39年	10月1日	福祉事務所に家庭児童相談室が設置される。
昭和43年	4月1日	機構改革により県内5福祉事務所となる。
昭和49年	6月29日	身延町丸滝宮ノ前569番地に保健所新庁舎落成
昭和58年	4月1日	機構改革により予防課が地域保健課に変更となる。
昭和59年	4月1日	保健所の行政区域変更により、保健所の管轄区域7町から11町となる。
平成4年	4月1日	機構改革により衛生課が衛生・環境課となる。
平成9年	4月1日	地域保健法全面施行
平成13年	4月1日	機構改革により、身延保健所は峡南福祉事務所と統合され、峡南地域振興局健康福祉部（身延保健所）となる。衛生課・環境課の環境業務が林務環境部に移管することにより衛生課に、保健指導課が健康支援課となる。

- 平成15年 3月 1日 南部町、富沢町が合併し、新「南部町」が誕生し、管轄町が1減となる。
- 平成16年 9月13日 下部町、中富町、身延町が合併し、新「身延町」が誕生し、管轄町が2減となる。
- 平成17年10月 1日 三珠町、市川大門町、六郷町が合併し、「市川三郷町」が誕生し、管轄町が2減となる。
- 平成18年 3月 1日 上九一色村が甲府市、富士河口湖町へ分村合併により移管し、管轄区域は6町となる。
- 平成18年 4月 1日 機構改革により峡南地域振興局健康福祉部（身延保健所）は、峡南保健福祉事務所（峡南保健所）と名称変更、保健所は南巨摩合同庁舎に移転し、福祉課、生活保護課、長寿介護課、衛生課、地域保健課、健康支援課の6課となる。（生活保護課の管轄に昭和町が加わる。）
- 平成22年 3月 8日 増穂町と鰍沢町が合併して「富士川町」が誕生し、管轄町は5町となる。

2 管内の概況

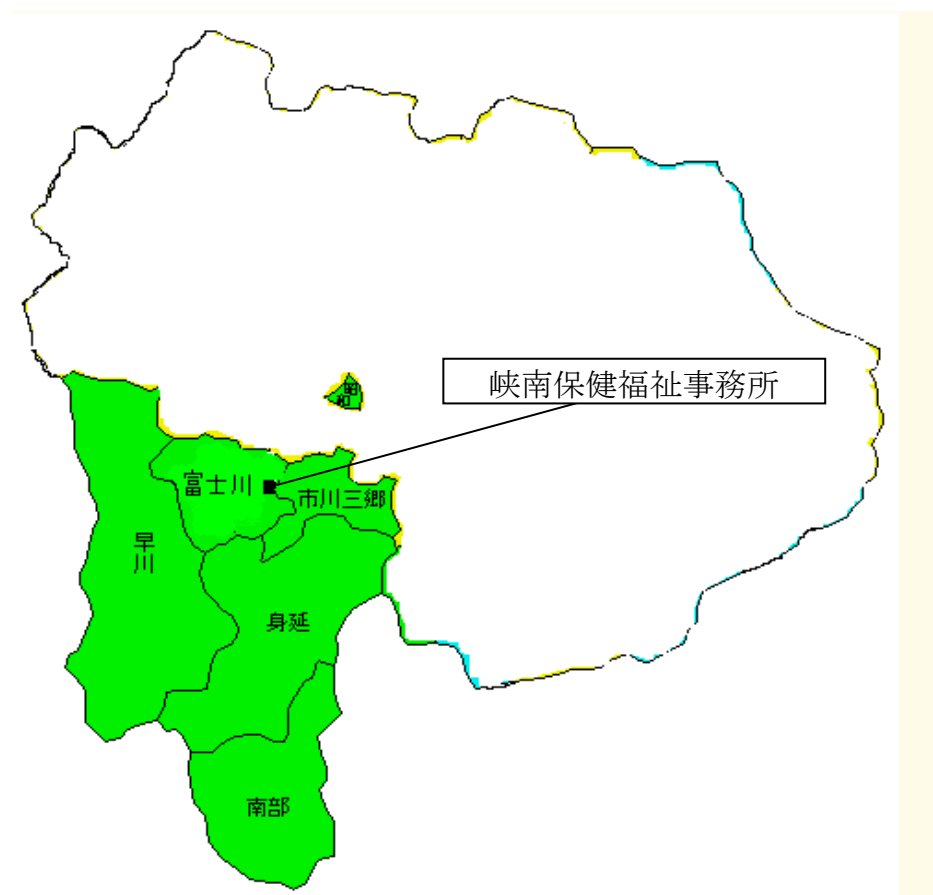
(1) 概況及び管内図

峡南地域は、西八代、南巨摩の2郡にまたがる5町からなり、県の南西部に位置し、日本三大急流の一つに数えられる富士川に沿って南北に延びている。北部は甲府盆地に、南部は静岡県に隣接し、東部は御坂山塊、西部は赤石山脈となっている。甲府盆地に接する北部に平坦地がみられるほか、全般的に急峻な地形で、全体の約86%を林野で占める。

峡南地域の面積は県全体の約23.7%であるのに対し、人口は49,925人で6.1%となっている。(平成30年4月1日県推計人口)

昭和40年代後半から顕著になった過疎化現象が今も続いており、65歳以上の高齢者が地域人口に占める割合(高齢化率)も年々上昇し、平成30年4月1日現在では37.9%であり、県内で最も高齢化が進行している地域である。(高齢者福祉基礎調査)

なお、生活保護業務については峡南5町のほか、平成18年度から中巨摩郡昭和町も管轄している。

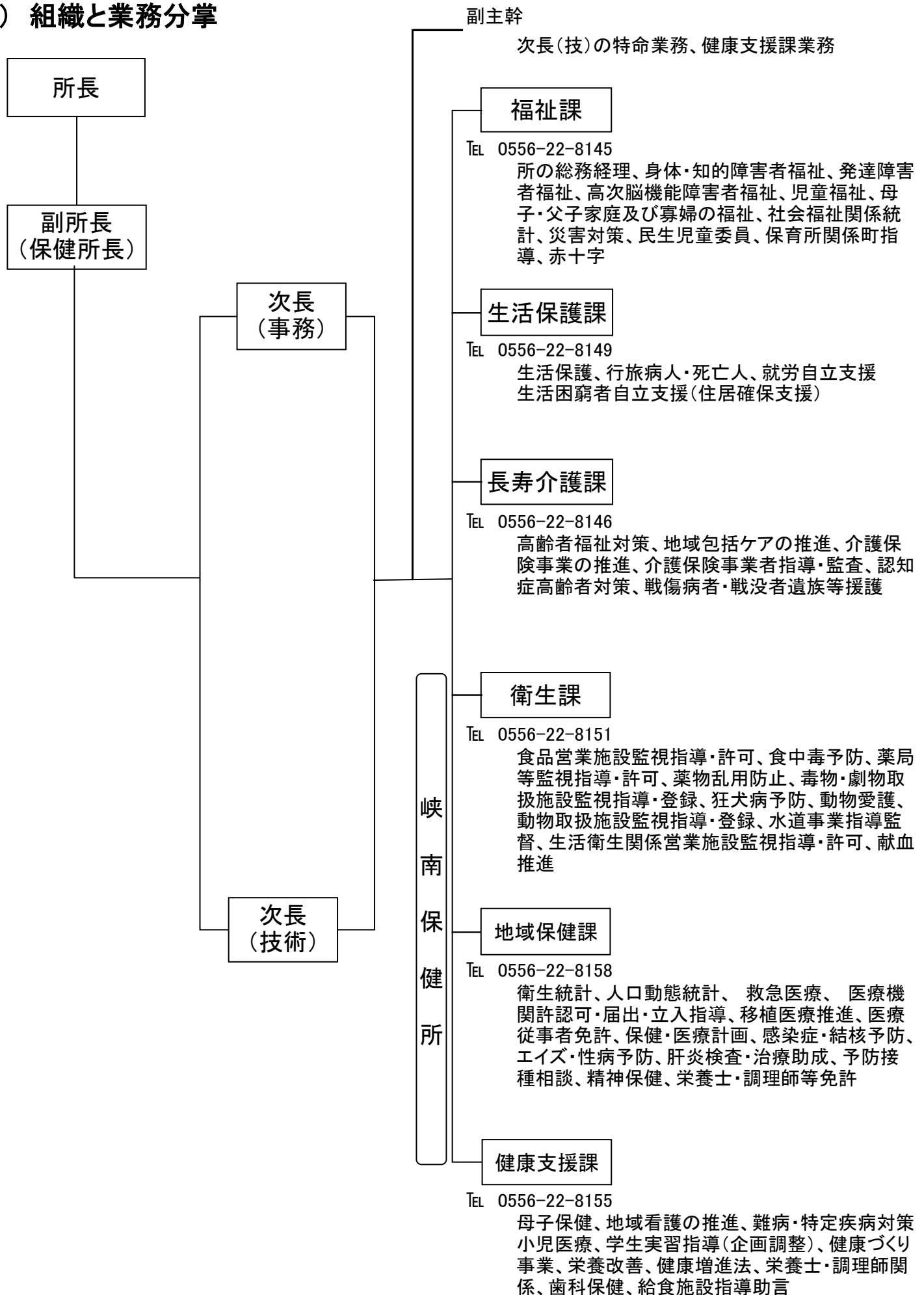


(2) 管内の面積・人口・世帯数

町名	面積 Km2	区分	22年国勢調査	27年国勢調査	増減数	増減率	30.4.1推計人口	増減数	増減率
			(A)	(B)	(B)-(A)	$\frac{(B)-(A)}{(A)}$	(C)	(C)-(B)	$\frac{(C)-(B)}{(B)}$
市川三郷町	75.07	人口	17,111	15,673	△ 1,438	△8.4%	15,031	△ 642	△4.1%
		世帯	6,074	5,885	△ 189	△3.1%	5,869	△ 16	△0.3%
西八代郡計	75.07	人口	17,111	15,673	△ 1,438	△8.4%	15,031	△ 642	△4.1%
		世帯	6,074	5,885	△ 189	△3.1%	5,869	△ 16	△0.3%
早川町	369.86	人口	1,246	1,068	△ 178	△14.3%	1,020	△ 48	△4.5%
		世帯	681	573	△ 108	△15.9%	561	△ 12	△2.1%
身延町	302	人口	14,462	12,669	△ 1,793	△12.4%	11,571	△ 1,098	△8.7%
		世帯	5,593	5,211	△ 382	△6.8%	4,956	△ 255	△4.9%
南部町	200.63	人口	9,011	8,067	△ 944	△10.5%	7,559	△ 508	△6.3%
		世帯	3,088	3,006	△ 82	△2.7%	2,924	△ 82	△2.7%
富士川町	111.98	人口	16,307	15,294	△ 1,013	△6.2%	14,744	△ 550	△3.6%
		世帯	5,769	5,673	△ 96	△1.7%	5,684	11	0.2%
南巨摩郡計	984.47	人口	41,026	37,098	△ 3,928	△43.4%	34,894	△ 2,204	△23.1%
		世帯	15,131	14,463	△ 668	△27.0%	14,125	△ 338	△9.5%
峡南計	1,059.54	人口	58,137	52,771	△ 5,366	△9.2%	49,925	△ 2,846	△5.4%
		世帯	21,205	20,348	△ 857	△4.0%	19,994	△ 354	△1.7%
山梨県	4,465.37	人口	863,075	834,930	△ 28,145	△3.3%	818,455	△ 16,475	△2.0%
		世帯	327,721	330,976	3,255	1.0%	335,002	4,026	1.2%
昭和町	9.08	人口	17,653	19,505	1,852	10.5%	20,227	722	3.7%
		世帯	7,162	8,223	1,061	14.8%	8,618	395	4.8%

3 峡南保健福祉事務所の組織等

(1) 組織と業務分掌



(2) 職種別職員配置状況

(平成30年4月1日現在)

区分	所長	副所長	次長	副主幹	福祉課	生活保護課	長寿介護課	衛生課	地域保健課	健康支援課	計
事務職員(専門員を含む。)	1		1		1	4	3		1		11
技術職員	医師	1									1
	獣医師										0
	薬剤師							2	1		3
	保健師			1	1	1	1		1	2	7
	管理栄養士									1	1
	臨床検査技師								1		1
	精神保健福祉士										0
	医療社会事業士								1		1
社会福祉Ⅱ					1	1				2	
小計	0	1	1	1	1	2	1	2	4	3	16
非常勤医師						1			1		2
非常勤嘱託職員					3	1					4
臨時職員								3			3
山梨県峡南食品衛生協会職員								1			1
合計	1	1	2	1	5	8	4	6	6	3	37

※上記表は実人数である。配置されている次の職員とその代替職員の関係は次のとおり。

育休中の職員:衛生課:獣医師1(→代替臨時職員1)

:薬剤師1(→代替臨時職員1)